## 運営についての重要事項に関する規定の概要〔健診機関〕

更新情報 最終更新日	平成19年12月11日
------------	-------------

\*下記事項に変更があった場合は速やかに変更し、掲載しているホームページな等更新し、更新日を開示すること。

	機関名注1)注2)		内山病院			
	所在地 <sup>注1)</sup>	(郵便番号)	899 - 16	2 2		
		(住所)	鹿児島県	阿久根市	高松町22番地	
	電話番号注1)	0996	7 3	1 5 5 1		
	FAX番号	0996	7 3	4 6 3 6		
	健診機関番号注3)		461061	0273		
	窓口となるメールアドレス注4)		uchimt@uchimt.com			
機関情報	ホームページ		http://www.uchimt.com			
	経営主体 注1)		医療法人 昴和会			
	開設者名注5)		理事長 古郷 米次郎			
	健診部門の管理者名		古郷 米次郎			
	第三者評価		☑ 実施(実施機関:日本医療機能評価機構□ 未実施			
	認定取得年月日注5)		平成14年10月21日			
	契約取りまとめ機関名注6)					
	所属組織名 🧏	<u>±</u> 7)				

- 注1) 社会保険診療報酬支払基金(以下「支払基金」という)に届け出る(あるいは届け出ている)内容と同一の内容とする。
- 注2) 正式名称で記載。複数拠点を持つ法人の場合は、正式名称が拠点名のみであれば拠点名、 法人名+拠点名(例:「株式会社 サービス 店」財団法人 健診センター」等) であればその通りに記載
- 注3) 届出により支払基金から番号が交付されている機関のみ記載
- 注4) ホームページを開設している機関のみ記載。複数ある場合は最も機関の概要がわかる情報が 掲載されているサイト(例「自院ページ、地区医師会ページ医療情報提供制度に基づく都道府県」 ホームページ等)のアドレスを記載
- 注5) 何らかの評価機関において、評価を受けた場合のみ記載
- 注6) 個別契約のみで、どこのグループにも属していない場合は記載不要
- 注7)機関が支部・支店等の拠点の場合、所属する法人名(本部組織名)を記載(正式名称で)。所属組織とは、 主として注2の例にあるような法人を想定(医師会は除く)。なお契約取りまとめ機関名との包含関係としては、 契約取りまとめ機関 本部組織 > 機関(支店・支部等)となる。

スタッ	フ	職種	常勤		非常勤		
情報	注8)	医師	2	人		0	人
		看護師	2	人		0	人
		管理栄養士	3	人		0	人
		上記以外の健診スタッフ注9)	4	人		0	人
備	考	保健指導実施者育成研修コース 基礎編 医師1名、看護師1名、管理栄養士1名、事務1名 7月24日				24日終了	
保健指導実施者育成研修コース 技術編、ステップ3 医師1名、看護師2名、管理栄養士3名、理					養士3名、理学療法士1名、	12月 <sup>-</sup>	10日終了

- 注8)特定健康診査に従事する者のみを記載。
- 注9) 医師·看護師·臨床検査技師以外で、特定健診の業務運営に必要な者(受付、身体計測、 データ入力や発送、健診バスの運転等)。

	受診者に対するプライバ シーの保護 注10)	☑ 有
	個人情報保護に関する規 定類	☑ 有
施設及び設	□ 敷地内喫煙 ☑施設内禁煙 □ 完全分煙 □ なし	
備情報	血液検査	□独自で実施 □ 委託 (委託機関名: SRL )
	内部精度管理注11)	☑ 実施 □ 未実施
	外部精度管理 <sup>注11)</sup>	☑実施(実施機関:日本医師会 ) □ 未実施
	健診結果の保存や提出におけ る標準的な電子的様式の使用	☑ 有 □ 無

- 注10) 健診時における、必要な箇所(問診・相談や脱衣を要する検査項目の実施等)への間仕切りやついたて等の 設置、別室の確保等の配慮等が為されているかの有無
- 注11) 血液検査を外部へ委託している場合には委託先の状況について記載。

	実施日及び 実施時間 <sub>12)</sub>	特定時期	
		通年	平日 9:00~17:00、土曜 9:00~12:00
	特定健康診査の単価 注13)		健診A: 5,250円(消費税含)· 健診B: 8,243円(消費税含)以下/人
運営に関す 特定健身 る情報 特定健身	特定健康診査	の実施形態	☑施設型 (☑要予約 ·□予約不要)
	注12)		巡回型 ( 要予約 · 予約不要)
	巡回型健診の実施地域	実施地域	
	救急時の応急	。処置体制 <sup>注14)</sup>	☑ 有       無
	苦情に対する	対応体制 達15)	☑ 有       無

- 注12) どちらだけでも、どちらも可
- 注13) 特定健康診査の基本的な健診の項目」(いわゆる必須項目)の一式を実施した場合の単価(契約先によって 多様な契約単価がある場合は、そのうちの最高額)
- 注14) 緊急時に医師が迅速に対応できる体制の有無(医師が常駐していない機関の場合は、医師と緊密に連携し 緊急時には搬送もしくは医師が駆けつける体制となっているか)。 医療機関は原則として「有」であると想定 される
- 注15) 受診者や保険者による苦情が発生した場合に、それを受け付け、改善、申立者への結果報告等を行う窓口や担当等が設けられているか。 医療機関は原則として「有」であると想定される。

その他	提出時点の前年度における 特定健診の実施件数 注16)	年間 564 人	1日当たり 2 人
	実施可能な特定健康診査 の件数	年間 900 人	1日当たり 3 人
	特定保健指導の実施	□有(動機付け支援) □有	(積極的支援) ② 無

注16) 平成19年度·20年度の掲出については、事業主健診(労働安全衛生法)及び基本健康診査(老人保健法)の 実施件数を記載(実績のない機関については記載不要)